

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：防災費 目：防災総務費

事業名【新】広域防災拠点システム整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

危機管理部 危機管理政策課 防災情報管理係

電話番号：058-272-1111(内2818)

E-mail：c11117@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 4,180 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	4,180	0	0	0	0	0	0	0	4,180
決定額	4,180	0	0	0	0	0	0	4,100	80

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

令和7年5月14日に国土交通省が高山市内の「道の駅ななもり清見」を新たに「防災道の駅」として選定し、県においても広域防災拠点として追加指定する見込みである。

災害時の通信手段の確保として、県内130拠点に岐阜県防災情報通信システムの通信設備を整備しており、広域防災拠点17箇所にも整備していることから、「道の駅ななもり清見」が広域防災拠点として追加指定されることに伴い、通信設備を設置する必要がある。

(2) 事業内容

「道の駅ななもり清見」への防災情報通信システムの通信整備を設置するための詳細設計業務を委託する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県10/10 (県の設備であるため)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	4,180	詳細設計業務 (道の駅ななもり清見)
合計	4,180	

決定額の考え方

財源には県債を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県地域防災計画 一般対策計画 第2章 災害予防 第1節 総則 4 通信施設・設備等
「県、市町村等は、防災に関する情報の収集、伝達等の迅速化を図るため、集落、市町村、県、防災関係機関相互間における情報連絡網の整備を図るとともに、有線通信が途絶した場合でも通信を確保するため、無線通信施設等を整備し、その機能の充実と交信範囲の充実及び信頼性の向上に努めるとともに、万一これら施設に被害が発生した場合に備え、非常電源、予備機等の設置に努め通信連絡機能の維持を図るものとする。」

(2) 国・他県の状況

なし

(3) 後年度の財政負担

令和9年度：整備工事 (工事費：約20,000千円)

(4) 事業主体及びその妥当性

県備品であり、県が行うのが妥当

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
令和9年度に道の駅ななもり清見に防災情報通信システムの通信機器を設置する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R9)	
						達成率
①システム追加 整備				詳細設計 一式	整備工事 一式	100%

○指標を設定することができない場合の理由

--

（これまでの取組内容と成果）

令和5年度	
令和6年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和7年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 3	新たな広域防災拠点において非常時の通信手段を確保する必要性が生じた。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価)	

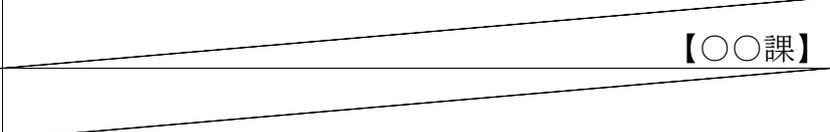
(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 なし
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 次年度に拠点へのシステム整備を行う。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課 組み合わせる理由 や期待する効果 など		【〇〇課】
--	--	-------